

取材・撮影ガイドライン

公益社団法人日本パブリックゴルフ協会（以下、P G S）が主催する競技会場において、報道を目的とした取材を希望される方は、P G Sが定める様式にて事前に取材申請書を提出、同書の承認を得た上ご取材ください。

1. 取材許可申請方法について

- ① P G S が定める取材申請書に必要事項を記入の上、取材1週間までに E-Mail（pgs@muh.biglobe.ne.jp）または FAX（03-6280-3325）にて、P G S に申請してください。取材当日は報道受付にて申請書の写しを提示して報道バッジを受け取ってください。受付する際は、身分証明書（社員証・団体会員証・名刺など）をご提示いただく場合がありますのでご準備ください。
- ② 事前申請を何らかの理由でできなかった場合、取材当日受付にて、P G S が定める取材申請書に記入の上、申請することができます。その際には身分証明書をご提示いただくことがありますので、ご準備ください。ただし、申請内容によっては、取材をお断りする場合があります。
- ③ P G S が定める取材申請書の全項目に記述がない場合は、取材をお断りする場合があります。

2. 取材許可基準について

- ① 運動記者クラブに所属する記者および写真記者協会に所属するカメラマン。
- ② ニュース番組、スポーツ専門誌などの発行元の社員または専属の記者およびカメラマン。
- ③ 具体的な掲載企画のある雑誌、週刊誌の発行元の社員または専属の記者およびカメラマン。
- ④ フリーランスの個人が申請を行なう場合には、記入済み取材申請書の提出と併せ、正式な依頼書面（委託主からの依頼文等）を添付し、事前に提出してください。なお、テレビ局から委託される撮影クルー（制作会社等）も同様に取材申請書と併せ、委託主からの依頼文等の提出が必要となります。

- ⑤インターネットメディア（携帯サイトを含む）単体での取材申請は、原則として許可しません。

3. ニュース報道目的以外での使用素材

- ①PGSが取材申請を許可した場合でも、ニュース報道目的以外に商業目的等で、撮影（録音）した素材を利用することはできません。なお、「素材」とは、全ての映像・音声・写真等を指します。
- ②ニュース報道目的以外に素材を使用する場合、自社撮影か他社撮影（素材の貸与）の如何にかかわらず、二次的な目的で利用する場合には、別途PGSまでご連絡をお願いいたします。

4. 会場において

- ①報道バッジは確認しやすいように明示・着用してください。
- ②出場選手のプレーを最優先に考え、競技進行の妨げにならないように十分配慮ください。
- ③取材エリアを厳守し、PGSの指示に従ってください。

5. その他

①取材のお断りについて

取材ルールを遵守していただけない場合や競技委員の指示に従っていただけない場合、不適切な取材と判断した場合は、退場をお願いする場合があります。また、取材結果や撮影素材を申請された媒体以外で許可なく使用された場合は、今後の取材をお断りすることがあります。

②お問い合わせ・記録配信

取材・撮影許可申請、記録配信などについて、ご不明な点がございましたら遠慮なくお問い合わせください。

公益社団法人日本パブリックゴルフ協会

TEL：03-6280-3324 FAX：03-6280-3325

E-mail：pgs@muh.biglobe.ne.jp